



水稻編

病害虫注意報 2021年5月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

① 紋枯病 水際部から発生して上部へと広がるため、発病初期は見落としがちです。紋枯病菌は高温を好むため、高温期に登熟する早生品種では特にご注意ください。

薬剤名	倍率・使用量	使用方法	時期	回数	その他適用病害
モンカッタ粒剤	3~4kg/10a	湛水散布	出穂30~10日前 (収穫14日前)	3回	-
モンカッタフロアブル	1,000~1,500倍	散布	収穫14日前	3回	疑似紋枯症 (赤色菌核病菌・褐色菌核病菌・褐色紋枯病菌) : 1,000倍
	8倍・800ml/10a	無人ヘリコプターによる散布			-
バリダシン液剤5	1,000倍	散布	収穫14日前	5回	もみ枯細菌病、疑似紋枯症 (赤色菌核病菌・褐色菌核病菌・褐色紋枯病菌)

② いもち病 育苗~収穫期までの発病の恐れがあり、発生すると減収や品質低下を招きます。発生予察に基づいて適宜防除を行い、発生した場合は早期に対策を行うようにしてください。

薬剤名	倍率・使用量	使用方法	時期	回数	その他適用病害
コラトップ粒剤5	3~4kg/10a	散布	葉いもちに対しては初発10日前~初発時、穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回	もみ枯細菌病 : 4kg/10a 出穂30日前~5日前まで
コラトップジャンボP	小包装(パック)10~13個(500~650g)/10a	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる	葉いもちに対しては初発20日前~初発時、穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回	-
ブラシフロアブル	1,000倍	散布	収穫7日前	2回	稲こじ病・褐条病・ごま葉枯れ病・墨黒穂病・穂枯れ(ごま葉枯病菌)・もみ枯細菌病・内穎褐変病・変色米(カブリア菌・アルタリア菌・ヒコヅカ菌)
	8倍・800ml/10a	無人航空機による散布			
ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000倍	散布	収穫30日前	1回	-

圃場周りの除草に!!抑制期間が長く、さらに即効性!

バスタ液剤

使用量 : 500~1,000ml/10a
水田作物(水田畦畔)登録
収穫7日前まで(雑草生育期 : 草丈30cm以下)
2回以内/一年生雑草・多年生雑草/雑草茎葉散布
圃場周辺の雑草が大きくなる前に散布し、
病害虫発生を抑えましょう!

20L規格新発売!



ジャンボたにしくん

スクミリングガイの食害から
あなたの稲をしっかりガード!

1~2kg/10a
収穫60日前まで/2回以内



ファイトアツプ

クズ米の軽減
品質の向上
登熟の向上
倒伏の軽減

肥料登録 (生第90409号)

＜発泡型投げ込み剤＞
使用時期 : 幼穂形成始期
(出穂の30~45日前)

10aあたり
1袋 (10錠)
投げ込み

★収穫まで生きる根をつくる最も大切な時期★

